

令和元年度 第2回 鎌ヶ谷市障がい者地域自立支援協議会 会議録 (概要)

日 時 令和元年10月31日 (木) 午後2時00分から午後3時20分

場 所 鎌ヶ谷市役所地下1階 団体研修室

出席者 黒岩史郎会長、菊地謙副会長、高橋貴子委員、渡辺浩隆委員、山根清孝委員、松村桂子委員、山本幸子委員、村田セツ子委員、櫻澤美智子委員、飯高優子委員、西出信夫委員、會澤奈穂子委員、早坂ひとみ委員、石塚友子委員、三浦健委員、林宏幸委員 (鎌ヶ谷市社会福祉課長)、館岡文委員 (鎌ヶ谷市健康増進課主幹)

欠席者 江間由紀夫委員、金田一正史委員、鳥居律子委員、井手勝則委員、小川洋委員
関係者 星野暁洋【障がい者の働くを支えるチームリーダー】、渡辺博【地域資源を調査・研究しよりよい方策を提言するチームリーダー】、上谷豪【障がい者のつながりを支えるチームリーダー】、高畑和幸【障がい分野の情報を発信・啓発するチームリーダー】、福田弘子【精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム検討チームリーダー】、林恵利【医療的ケア児支援チームリーダー】

事務局 (障がい福祉課) 星野里香課長、星直子庶務係長、中村浩主査補、鈴木俊雄 (鎌ヶ谷市基幹相談支援センターえがお) 渡辺恵美子所長、馬場武士

公開・非公開の区分 公開

傍聴者 2名

添付資料

資料1

- ・式次第
- ・鎌ヶ谷市障がい者地域自立支援協議会組織図
- ・令和元年度鎌ヶ谷市障がい者地域自立支援協議会委員一覧

資料2

- ・鎌ヶ谷市障がい者地域自立支援協議会の年間スケジュール (全体)
- ・鎌ヶ谷市障がい者地域自立支援協議会地域連携部会チーム参加者一覧
- ・チーム別 検討結果説明のための骨格整理シート、具体的手法実施のための6W1H

資料3

- ・障がいを理由とする差別の解消の取り組みについて
- ・障がいを理由とする差別に関する相談事例について
- ・ヘルプマーク啓発用チラシ

資料4

- ・地域資源を調査・研究しよりよい方策を提言するチーム
「通学・通所に関するアンケート調査 (案)」

資料5

- ・「地域連携部会」部会員一覧
- ・地域連携部会について

その他

- ・良い会議の手引き
- ・鎌ヶ谷市聴覚障害者福祉会・鎌ヶ谷市手話サークル「みどりの会」機関紙

<本日の傍聴人及び会議の出席状況について>

事務局より、出席者数（17名）が会議開催の定足数である「委員の過半数の出席」を満たしていること及び傍聴者が2名であることを報告した。

地域連携部会テーマ別チームの検討状況の報告及び提案について

事務局より、資料5をもとに地域連携部会およびテーマ別チームについて説明した。地域連携部会長及び各テーマ別チームのチームリーダーから資料2をもとに、チームごとの検討状況について報告した。

- (1) 障がい者の働くを支えるチーム
- (2) 地域資源を調査・研究しよりよい方策を提言するチーム
資料4「通学・通所に関するアンケート調査（案）」を説明した。
- (3) 障がい者のつながりを支えるチーム
- (4) 障がい分野の情報を発信・啓発するチーム
- (5) 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム検討チーム
- (6) 医療的ケア児支援チーム

地域連携部会長

以上チームからの報告に加えて、地域連携部会では、鎌ヶ谷市障がい者地域自立支援協議会（以下「協議会」という。）の本会議において、各チームでの検討を踏まえて協議会としての大きな方向性を示してもらいたいという意見があったので併せて報告する。今後この点も検討いただければと思う。

会長

只今の報告、説明について質疑があればお願いしたい。また、「地域資源を調査・研究しよりよい方策を提言するチーム」より提案のあった「通学・通所に関するアンケート調査」（以下「アンケート」という。）の実施についても協議したい。

委員

アンケートのタイトルが「通学・通所に関する」となっているので事業所への通所も含まれるということでしょうか。

チームリーダー

その通りである。

委員

アンケートの問1「通学・通所できていますか」の選択肢について、体調が悪かったりいろいろな理由で通えたり通えなかったりしている場合はどう回答すればいいのか。選択肢4として「その他」を追加した方がよいと思う。

チームリーダー

そのように追加したい。

委員

アンケートについて選択肢を選ぶだけの形でいいのか。その選択肢を選んだ理由を記載する欄は必要ないのか。

チームリーダー

チームでの検討の中でも、どこまで聞くのかということが問題になった。必要と思われるものを加えていくと、内容がどんどん広がりアンケートの分量も多くなってしまふ。今回のアンケートは、あくまで大枠での現状把握を目的に実施し、聞く内容もできるだけ少なくして、回答しやすいものにしたいと考えている。この結果を踏まえて更に検討を深めていきたい。

会長

アンケートの実施について決をとりたい。賛成の方は挙手をお願いする。

全会一致で承認。

本日の意見を踏まえてアンケートの細部についてはチームで修正いただきたい。

会長

只今各チームから報告があったように、チームでの検討も活発になってきている。もう一つ、地域連携部会からも意見があったと思うが、今後この本会議としてもチームでの意見や課題をまとめて、一つの方向性を示していく必要があると思う。すぐには難しいと思うが次回の協議会（本会議）からでも少しずつ取り組んでいきたいと思う。ご賛同いただけるか。

異議なし

障がい理由とする差別の解消の取組みと相談事例について

事務局より、資料3「障がい理由とする差別の解消の取組みについて」、「障がい理由とする差別に関する相談事例について」、「ヘルプマーク啓発用チラシ」について説明した。これに関連して委員より、その他資料、鎌ヶ谷市聴覚障害者福祉会・鎌ヶ谷市手話サークル機関紙「みどりの会」をもとに「ありがとう訪問・よろしく訪問」の活動内容等について説明を受けた。

委員

ストラップ型のヘルプマークはいつ頃から配布されているのか。

事務局

8月末頃に千葉県から送付があり配布を始めている。

委員

できれば、民生委員の会議などでも説明していただき、早く周知してもらいたいと思う。

その他

事務局より、「会議の進め方研修」の実施と、その他資料「良い会議の手引き」の作成について説明した。資料2「鎌ヶ谷市障がい者地域自立支援協議会の年間スケジュール（全体）」の3月7日の曜日表示を土曜日に訂正。

会長

ほかになければ、以上で会議を終了する。

閉会

以上、会議の経過を記録し、相違ないことを証するため次に署名する。

令和元年12月27日

氏名 黒岩 史郎

氏名 飯高 優子